

# 実践フォーラム 破産実務 補訂版



手続選択から申立て・管財まで

野村 剛司 編著

A5判・並製カバー・564頁・定価（本体価格6,200円+税）

## 感覚の共有と協働・連携を！

- ◆こんなときどうする？ どうなる？ 誰もが遭遇する素朴な疑問から難問まで実務の解決指針，勘所を語り尽くす圧倒的なライブ感。
- ◆どこを読んでも面白い，ためになる。倒産処理弁護士の魂の伝承
- ◆事業再生・私的整理も含む最新情報を加えた〔補訂版〕

### 本書の内容

#### 第1編 大座談会

- 第1章 序 章
- 第2章 法人破産申立てを中心に
- 第3章 申立代理人，破産管財人双方の立場から
- 第4章 破産における事業継続事業譲渡
- 第5章 申立代理人の役割と義務責任
- 第6章 個人債務者の破産に関する諸問題
- 第7章 債権者申立て
- 第8章 破産管財人の活動
- 第9章 手続選択  
破産以外の選択肢の検討を
- 第10章 伝承と運用改善のために
- 第11章 倒産法改正に向けて

#### 第2編 総括座談会

- 第1章 サポートメンバーによる総括座談会
- 第2章 コアメンバーによる総括座談会

### 補訂版はしがきから抜粋

1冊丸ごと座談会で構成されている本書『実践フォーラム 破産実務』は、好評を博し、今回の増刷を機に、補訂版を発売させていただき運びとなりました。読者の皆さま、ありがとうございます。

本書の初版（平成29年11月刊）には、元大阪地方裁判所第6民事部（倒産部）部総括判事の林圭介先生（現弁護士，元学習院大学法学部教授）と佐藤鉄男先生（中央大学大学院法務研究科教授）から書評をいただきました（林「倒産実務の未来を拓く実践対話集—精鋭弁護士たちの熱き想いの結実—」金法2082号（2018年）42頁，佐藤「東に西に南に北に 等身大の倒産実務ライブ」自正69巻5号2018年）91頁）。感謝申し上げます。

さて、この間、世界は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）という未知の脅威に晒され、わが国もコロナ禍における政府の各種資金繰り支援による倒産抑制を経て、再び倒産事件が増加してきました（法人破産申立ての新受件数は、令和3年を底に、増加に転じ、令和5年にはコロナ前に戻ったといわれています）。

このような状況下にあっても、本書が伝えたい思い（「はしがき（初版）」参照）は、普遍的なものではないかと思えます。さらに広がればありがたいと思えます。近時は、申立代理人に対する不信感がさらに募っているのではないかと残念に思うところですが、場合によっては債権者、債務者に迷惑をかけることになり、ひいては倒産制度そのものに対する不信感に繋がりがねません。

令和6年3月 弁護士 野村 剛 司